

U-35 Glass Architecture Competition 公開審査

第50回デザインフォーラム
多様な光のあるガラス建築

2014.10.17(Fri)

18:00-20:00

東京・京橋 AGC studio

Jury



太田 浩史 (おた ひろし)
建築家 | 東京大学生産技術研究所講師

1968年東京生まれ。00年デザイン・ヌーブ設立。03～08年に東京大学国際都市再生センター特任研究員、09年より現職。世界の都市再生事例を建築・公共空間の配置論から研究。編集企画・執筆に「SD1999年5月号」・「挑戦するマイノリティ」・「INVISIBLEFLOW省エネルギー建築ガイド」・「10+1 #31 コンバットシティ・スタディ」など。主な作品に「DUET」・「久が原のゲストハウス」・映像作品に「Populou SCAPE」。02年より東京ピクニッククラブを共同主宰。



佐藤 淳 (さとう じゅん)
構造物家 | 佐藤淳構造設計事務所主宰

1970年愛知県生まれ。00年佐藤淳構造設計事務所設立。10年より東京大学准教授 (AGC 寄付講座)。作品に「共愛学園前橋国際大学4号館 KYOAI COMMONS」・「プロリサーチセンター」・「武蔵野美術大学美術館・図書館」・「地域資源活用総合交流促進施設」・「ヴェネチアビエンナーレ 2008」。著書に「佐藤淳構造設計事務所のアイテム」。建築家との協働で、数々の現代建築を新たな設計理念によって実現させてきた。



平沼 孝啓 (ひらぬま こうき)
建築家 | 平沼孝啓建築研究所主宰

1971年大阪府生まれ。AA School (ロンドン) ディプロマ在籍のため渡英後、99年に HisWorkShop-ASA (現在・平沼孝啓建築研究所) 設立。代表作に分棟型のシングルハウス「時間の家」や、東京大学に設計した環境型建築「東京大学くうかん実験棟」などの作品がある。日本建築士会連合会賞や、Innovative Architecture 国際建築賞 (イタリア)、Grand design 国際建築アワード (イギリス) など、国内外でも多数の賞を受賞している。



AGC studio

Produced by AGC

U-35 2014.10.17(Fri) 18:00-20:00 Glass Architecture Competition

公開審査(最終二次審査) 第50回デザインフォーラム

一次審査を通過した上位3作品の審査を、プレゼンテーション形式で行います

テーマ 多様な光のあるガラス建築

提案条件

構造はとくに限定しませんが、原則としてガラスの特性を新しく読み取った建築の提案を求めます。ガラスの新しい使い方、照明を含む光の効果的な活用、ガラスの必然性などをキーワードに提案を期待しています。また、できるだけ現在の技術で実現可能な建築物の提案としてください。

会場 AGC studio (東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館2階)

入場 無料

定員 70名(事前申込制・先着順)

お申込み 観覧をご希望の方は、下記 "AGC studio" ウェブサイトよりお申込みください
<http://www.agcstudio.jp/>

お問合せ agc-studio@agc.com

公開審査会プログラム

- 18:00-18:10 (10分) 主催者より始めの挨拶、審査員ご紹介
- 18:10-19:10 (60分) 発表者プレゼンテーション ※1次審査通過者3組
(プレゼン10分 質疑10分 / 1組)
- 19:10-19:30 (20分) 公開審査
- 19:30-19:50 (20分) 発表と講評、表彰式
- 19:50-20:00 (10分) 主催者より終わりの挨拶

審査員

- 太田浩史 (建築家・デザイン・ヌーブ共同主宰・東京大学生産技術研究所講師)
- 佐藤 淳 (構造物家・佐藤淳構造設計事務所主宰・東京大学工学准教授)
- 平沼孝啓 (建築家・平沼孝啓建築研究所主宰・大阪大学非常勤講師)
- 相武弘明 (AGC ガラスカンパニービルディング・産業事業本部日本・アジア事業部ビルディングガラス部長)

AGC studio

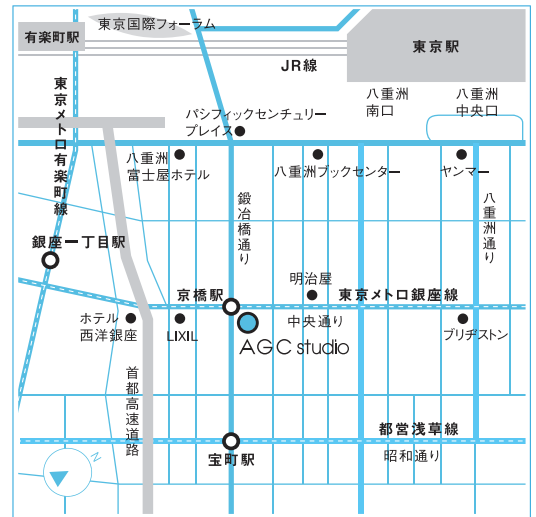
© AAF
Art & Architect Festa

● 電車でのアクセス
銀座線京橋駅 4番出口、銀座の中央通りと鍛冶橋通りの交差点
JR東京駅八重洲南口より徒歩10分 有楽町線銀座一丁目駅より徒歩4分
都営浅草線宝町駅より徒歩3分

● 車でお越しの場合
AGC studioでは駐車場のご用意はございません。
車でお越しの際には、周辺の有料駐車場等をご利用ください。

● access by train
Just outside of Exit 4 from Kyobashi Station on the Ginza Line
10 minutes walk from the Yaesu South Exit of JR Tokyo Station
4 minutes walk from Ginza-1chome Station on the Yurakucho Line
3 minutes walk from Takaracho Station on the Toei Asakusa Line

〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館1・2階
1F and 2F Kyobashi Soseikan building, 2-5-18 Kyobashi, Chuo-ku,
Tokyo 104-0031
TEL. 03-5524-5511 FAX. 03-3566-6050



HELLO AGC studio Produced by AGC

35歳以下の新人建築家7組によるガラス建築の設計競技 公開審査

ガラスは、透明性をもつ硬質素材という特質により、温度や湿度、騒音などから人々を守る役割を果たしながら、内部空間に明るい光をもたらす、外部環境への視界をクリアに広げることができる、現代建築には欠かせない存在となっています。閉ざしながら透明性をもつ未来的な空間には、人々に清々しさや感動を与える力があります。この設計競技では、今後の活躍が期待される35歳以下の新人建築家7組から、ガラス素材の新しい使い方や表現の建築の提案を募ります。

Glass is an indispensable material for modern architecture. This material gives bright light to interior spaces and can extend the view to outside environment. All of this, in clear accordance with being a hard transparent material while protecting people from heat, cold, humidity, noise, etc. The future space of glass has the power of giving people a fresh and new glass impression which is transparent yet shutting off to the outside. 7 Young architects under 35 of age and who are expected future architectural achievements are for this design competition. This competition raises the architects visions of a new usage and expression of the glass material.



伊藤友紀 岩田知洋 山上弘 樺村遥 魚谷剛紀 高栄智史 長谷川欣則 細海拓也



2012年度最優秀案の実現した様子



2013年度最優秀案の実現した様子